

いわき市建設工事に係る総合評価方式実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、建設工事の請負契約において、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。）第167条の10の2の規定に基づき、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした者のうち、価格その他の条件が最も有利なものをもって申込みをした者を落札者とする方式（以下「総合評価方式」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(対象工事)

第2条 総合評価方式の対象となる建設工事（以下「対象工事」という。）は、いわき市建設工事等に係る一般競争入札実施要綱（平成7年2月22日制定）の規定に基づき一般競争入札を実施するもののうち、1件当たりの設計金額が5,000万円以上のもの（いわき市建設業者選定委員会設置要綱（昭和44年4月1日制定。以下「設置要綱」という。）第6条第1項に規定する部会が総合評価方式の適用が必要と認めたものに限る。）とする。

(総合評価方式の型式)

第3条 総合評価方式の型式は次の各号に掲げるとおりとし、それぞれの型式を適用する対象工事は当該各号に定めるものとする。

- (1) 標準型 1件当たりの設計金額が1億5,000万円以上の対象工事のうち、入札者から施工上の技術提案を求める工事として、設置要綱第1条に規定する委員会の審議を経て選定されたもの
- (2) 簡易型 前号に定めるもの以外の対象工事

(評価員の意見の聴取等)

第4条 総合評価方式の実施に当たり、落札者決定基準を定めようとするときは、施行令第167条の10の2第4項の規定により、あらかじめ、いわき市建設工事に係る総合評価委員設置要綱（平成20年12月26日制定）第1条に規定するいわき市総合評価員（以下「評価員」という。）の意見を聴くものとする。

- 2 前項の規定による意見の聴取においては、併せて、当該落札者決定基準に基づいて落札者を決定しようとするときに改めて意見を聴く必要があるかどうかについて意見を聴くものとし、改めて意見を聴く必要があるとの意見が評価員から述べられた場合には、当該落札者を決定しようとするときに、施行令第167条の10の2第5項の規定により、あらかじめ、評価員の意見を聴くものとする。
- 3 前2項の規定による意見聴取の結果については、学識経験者意見聴取書（第1号様式）を作成し、その意見の取扱いを委員会に諮った後、落札者決定基準を定め、又は落札者を決定するものとする。

(入札公告)

第5条 総合評価方式の対象となる工事については、いわき市財務規則（昭和44年いわき市規則第17号）第112条に規定する公告において、同条に定めるもののほか、次の各号に掲げる事項を併せて公告するものとする。

- (1) 総合評価方式の対象工事であること。
- (2) 総合評価方式に関する評価項目及び評価基準
- (3) 総合評価の方法及び落札者の決定方法
- (4) その他必要な事項

(技術評価点申請書等の提出)

第6条 入札に参加しようとする者（以下「申請者」という。）は、技術評価点申請書（第2号様式）と併せて、次に掲げる書類のうち公告に定めたもの（以下「申請書等」という。）を期日までに提出するものとする。

- (1) 企業の技術力に関する調書（第3号様式）

- (2) 配置予定技術者の技術力に関する調書（第4号様式）
- (3) 地域貢献等に関する調書（第5号様式）
- (4) 施工計画に関する調書（第6号様式）
- (5) 技術提案に関する調書（第7号様式）
- (6) その他技術評価点の算定に必要と認められる資料

- 2 申請書等の作成等に要する費用は、申請者の負担とし、申請書等の返却は、行わないものとする。
- 3 原則として、提出後における申請書等の変更、差替え及び再提出は、認めないものとする。

（総合評価の方法）

第7条 総合評価の方法は、入札公告に示す評価項目等について、申請者が提出した申請書等に基づき各評価項目を点数化した得点の合計（以下「加算点」という。）に標準点である100点を加えた点数（以下「技術評価点」という。）を申請者の入札価格で除して得た数値（以下「評価値」という。）をもって行う。

- 2 評価項目及び評価基準は、別表に基づき定めるものとする。
（開札後の取扱い）

第8条 開札後においては、予定価格の制限の範囲内でいわき市低入札価格調査制度実施要綱（令和2年3月23日制定。以下「低入札調査要綱」という。）第4条第1項に規定する失格基準（以下「失格基準」という。）に該当しないすべての入札者名及び失格基準に該当するすべての入札者名を読み上げるものとし、評価値を算出した後に落札者又は落札候補者（以下「落札者等」という。）を決定する旨の宣言をした上で、入札を終了するものとする。

- 2 入札終了後においては、速やかに、前条の規定により評価値を算出するものとする。
（落札者等の決定）

第9条 落札者等として決定する者は、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、第7条の規定により得られた評価値が最も高い者とする。

- 2 評価値の最も高い者が2者以上あるときは、くじにより落札者等を決定するものとする。
- 3 評価値の最も高い者（前項の規定により落札者を決定した場合を含む。）の入札価格が、低入札調査要綱第3条第1項に規定する調査基準価格を下回っている場合は、同要綱の規定に基づき落札者等を決定するものとする。

（入札結果の公表）

第10条 評価結果については、いわき市建設工事等に係る入札及び契約の公表に関する要綱（平成13年3月30日制定）に基づく公表と併せて、総合評価方式入札結果（第8号様式）及び総合評価方式評価結果（第9号様式）により公表するものとする。

（苦情申立て）

第11条 審査の結果、落札者とならなかった者は、当該措置等について、別に定める「いわき市入札及び契約の手続に関する苦情処理要綱（令和3年9月22日制定）」により苦情の申立てを行うことができる。

（いわき市建設工事等に係る事後審査方式一般競争入札実施要綱等の適用）

第12条 この要綱に定めるもののほか、総合評価方式による入札の手続については、いわき市建設工事等に係る事後審査方式一般競争入札実施要領（平成19年4月9日制定）及びいわき市郵便入札実施要綱（令和3年3月2日制定）の規定による。

（補則）

第13条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

- 1 この要領は、平成22年9月17日から実施し、同年10月1日以後に委員会で選定された対象工事について適用する。

- 2 いわき市建設工事に係る総合評価方式試行要領（平成 20 年 12 月 26 日制定。以下「前要領」という。）は、廃止する。
- 3 平成 22 年 10 月 1 日前に前要領第 2 条の規定により総合評価方式の対象として委員会で選定された工事であって、同日以後に前要領の規定に基づく事務手続が継続するものについては、前要領の規定は、なおその効力を有する。

附 則

- 1 この要領は、平成 24 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

- 1 この要領は、平成 29 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

- 1 この要領は、平成 30 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

- 1 この要領は、平成 31 年 2 月 25 日から実施する。

附 則

- 1 この要領は、令和 2 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

- 1 この要綱は、令和 3 年 4 月 1 日から実施し、同年 4 月 1 日以後に委員会で選定された対象工事について適用する。

附 則

- 1 この要綱は、令和 4 年 4 月 1 日から実施する。

別表（第7条関係）

1 評価項目及び評価基準（簡易型）

(1) 企業の技術力（10点）

評価項目	配点	評価基準	評価点
過去 15 年間の公共工事における同種・類似工事の施工実績の有無	2 点	施工実績あり	2 点
		施工実績なし	0 点
過去 5 年間のいわき市発注の同工種工事における工事成績評定点の平均点	4 点	75 点以上	4 点
		73 点以上 75 点未満	3 点
		70 点以上 73 点未満	2 点
		65 点以上 70 点未満	1 点
		65 点未満 又は同工種工事の施工実績なし	0 点
過去 15 年間のいわき市発注の指定部門における優良工事表彰の受賞実績の有無	1 点	受賞実績あり	1 点
		受賞実績なし	0 点
I S O 9001 又は J I S Q 9001 の認証取得状況	1 点	取得している。	1 点
		取得していない。	0 点
安全管理	1 点	過去 10 年間に、企業として国又は国が参加している団体が実施する安全管理に関する表彰の受賞実績あり	1 点
		受賞実績がない場合で、次のいずれかを満たす場合 ア 建設業労働災害防止協会へ加入していること。 イ 都道府県労働局により「快適職場推進計画」を認定されていること。	0.5 点
		上記以外	0 点
建設キャリアアップシステムの利用	1 点	利用している	1 点
		利用していない	0 点

(2) 配置予定技術者の技術力（5点）

評価項目	配点	評価基準	評価点
過去 15 年間の公共工事における同種・類似工事の施工実績の有無	2 点	監理技術者又は主任技術者としての施工実績あり	2 点
		資格を有する現場代理人としての施工実績あり	1 点
		施工実績なし	0 点
保有する資格	2 点	指定する資格を保有している。 (1 級施工管理技士又は技術士等)	2 点
		指定する資格を保有している。 (2 級施工管理技士又は技能士等)	1 点
		上記以外	0 点
指定する資格の保有年数	1 点	10 年以上	1 点
		10 年未満	0 点

(3) 地域貢献等 (14.5 点)

評価項目	配点	評価基準	評価点
環境への配慮	1 点	I S O14001 又は J I S Q14001 の認証を取得している。	1 点
		I S O14001 又は J I S Q14001 の認証を取得していないが、エコアクション 21 の認証を取得している。	0.5 点
		上記以外	0 点
市内業者の活用	1 点	ア 市内業者にあつては、当該工事の請負金額の 80%以上を市内業者により施工(資材購入等を含む。)	1 点
		イ 市外業者にあつては、当該工事の請負金額の 50%以上を市内業者により施工(資材購入等を含む。)	
		上記以外	0 点
過去 15 年間のいわき市内における公共工事の施工実績の有無	1 点	施工実績あり	1 点
		施工実績なし	0 点
入札参加者の所在地	1 点	入札参加者の本店又は本社が、いわき市内の指定区域(※)内にある。	1 点
		ア 入札参加者の本店又は本社が、いわき市内の指定区域外にある。 イ 入札参加者の委任先として いる支店又は営業所が、いわき市内にある。	0.5 点
		上記以外	0 点
市内における過去 3 年以上継続したボランティア活動又は地域づくり活動の実績の有無	1 点	実績あり	1 点
		実績なし	0 点
福島県次世代育成支援企業認証制度における「働く女性応援」若しくは「仕事と生活の調和」の認証又はいわき市女性活躍推進企業認証制度における認証取得の有無	1 点	「働く女性応援」及び「仕事と生活の調和」の認証を取得している。	1 点
		「働く女性応援」又は「仕事と生活の調和」の認証を取得している。	0.5 点
		「働く女性応援」及び「仕事と生活の調和」のいずれの認証も取得していないが、いわき市女性活躍推進企業認証制度における認証を取得している。	0.3 点

		上記以外	0点
消防団への協力	1点	いわき市消防団協力事業所表示制度の認定を受けている。	1点
		いわき市消防団協力事業所表示制度の認定を受けていないが、いわき市消防団に1年以上加入している者を1名以上雇用している。	0.5点
		上記以外	0点
献血への協力	1点	いわき市における献血協力事業者である。	1点
		いわき市における献血協力事業者でない。	0点
いわき市民を雇用している場合において、その者に対する市県民税の特別徴収の実施	1点	特別徴収を行っている。	1点
		特別徴収を行っていない。	0点
次のいずれかに該当する場合（2項目までの評価とする。） ア 法定義務のある企業にあっては法定雇用率以上の障がい者雇用が、法定義務のない企業にあっては障がい者雇用があること。 イ いわき市内において過去1年以内に新卒者又は離職者を1名以上雇用（正規雇用）していること。 ウ いわき市内における従業員数（正規雇用）が1年前より1名以上増えていること。	2点	2項目に該当する。	2点
		1項目に該当する。	1点
		上記以外	0点
次の項いずれかに該当する場合 ア いわき市内で過去3年間に災害時の出動実績があること。 イ いわき市内が協定の範囲に含まれている災害時の応援協定をいわき市と締結していること。	1.5点	ア及びイに該当する。	1.5点
		アにのみ該当する。	1点
		イにのみ該当する。	0.5点
		上記以外	0点
過去5年間のいわき市発注の道路維持補修若しくは下水道管路施設修繕を履行又は除雪契約を受注した実績の有無	1点	実績あり	1点
		実績なし	0点
ふくしま健康経営優良事業所の認定を取得している	1点	取得している	1点
		取得していない	0点

※ 「指定区域」とは、次に掲げるいわき市の区域の区分に基づき、入札公告で示す工事場所が存在する区域をいう。

- ア 平地区
- イ 小名浜地区
- ウ 勿来地区及び田人地区
- エ 常磐地区及び遠野地区
- オ 内郷地区、好間地区及び三和地区
- カ 四倉地区、久之浜地区及び大久地区
- キ 小川地区及び川前地区

(4) 品質確保等の確実性 (10 点)

評価項目	配点	評価基準等
低入札調査基準価格以上の応札	5 点	基準価格以上 5 点、基準価格未満 0 点
施工計画の適切性	5 点	内容により 5 点を上限として評価

2 評価項目及び評価基準 (標準型)

簡易型の評価項目及び評価基準に次の表を加える。

(5) 技術提案 (上限 20 点)

評価項目	配点	評価基準
技術提案	上限 20 点	内容により 20 点を上限として評価

第1号様式（第4条関係）

学識経験者意見聴取書

工 事 名		
工 事 場 所		
意 見 の 聴 取	<input type="checkbox"/> 落札者決定基準	<input type="checkbox"/> 落札者決定
学 識 経 験 者 氏 名	(聴取日 年 月 日)	
意 見 の 有 無	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(意見の内容)		(検討結果)
学 識 経 験 者 氏 名	(聴取日 年 月 日)	
意 見 の 有 無	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(意見の内容)		(検討結果)
学 識 経 験 者 氏 名	(聴取日 年 月 日)	
意 見 の 有 無	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
(意見の内容)		(検討結果)

技術評価点申請書

年 月 日

いわき市長 様

住所

商号又は名称

代表者職氏名

電話番号

（作成担当者）

年 月 日付けで公告のありました 工事に
技術評価点の算定のため、次の書類を提出します。 関し、

なお、提出する書類の内容は、事実と相違ないことを誓約します。

簡易型

- ① 企業の技術力に関する調書
- ② 配置予定技術者の技術力に関する調書
- ③ 地域貢献等に関する調書
- ④ 施工計画に関する調書

標準型

- ① 企業の技術力に関する調書
- ② 配置予定技術者の技術力に関する調書
- ③ 地域貢献等に関する調書
- ④ 施工計画に関する調書
- ⑤ 技術提案に関する調書

企業の技術力に関する調書

商号又は名称（）

注意 1 の枠内だけ記入してください。

2 のある欄は、いずれか該当する箇所に✓印を付けてください。

○ 過去15年間の同種・類似工事の施工実績

実績の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
発注者	
工事名	
施工場所	
工期	年 月 日 から 年 月 日まで
工事の概要	※ 同種・類似工事の工事内容に対応する概要を記載すること。

○ 過去15年間のいわき市発注の優良工事表彰の実績

実績の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
工事名	
施工場所	
工期	年 月 日 から 年 月 日まで
受賞年度及び部門	年度受賞 部門
工事の概要	

○ 品質管理

ISO9001 又は JIS Q9001 の認証	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
建設キャリアアップシステムの利用	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

○ 安全管理

(1) 安全管理表彰の実績

安全管理表彰の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
安全管理の表彰名	
表彰者名（団体名）	
受賞年月日	年 月 日

(2) 労働災害防止等の状況（※安全管理表彰の実績がある場合には、記入不要）

「建設業労働災害防止協会への加入」 又は 「快適職場推進計画の認定」	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
--	---

（市使用欄）

施工実績	優良工事表彰	品質管理	CCUSの利用	安全管理	合計
／2点	／1点	／1点	／1点	／1点	／6点

第4号様式（第6条関係）

配置予定技術者の技術力に関する調書

商号又は名称（ ）

注意 1 〇の枠内だけ記入してください。

2 □のある欄は、いずれか該当する箇所に✓印を付けてください。

○ 配置予定技術者

氏名（ふりがな）（ ）

○ 過去15年間の同種・類似工事の施工実績

実績の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
発注者	
工事名	
施工場所	
工期	年 月 日 から 年 月 日まで
従事役職	<input type="checkbox"/> 監理技術者 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 現場代理人
工事の概要	※ 同種・類似工事の工事内容に対応する概要を記載すること。

○ 保有する資格

指定する資格の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
法令による資格・免許の種類	
取得年月日	

【注記】 本工事において指定する資格は、次のとおりとする。

- ① 1級建設機械施工技士
 - ② 1級土木施工管理技士
 - ③ 技術士
 - ④ 2級建設機械施工技士
 - ⑤ 2級土木施工管理技士
- ※ ただし「技術士」については、次に掲げる技術部門のいずれかに該当するものに限る。
- ア 建設部門
 - イ 農業部門（選択科目が「農業土木」のものに限る。）
 - ウ 森林部門（選択科目が「森林土木」のものに限る。）
 - エ 水産部門（選択科目が「水産土木」のものに限る。）
 - オ 総合技術監理部門（アからエまでの技術部門及び選択科目に対応したのものに限る。）

（市使用欄）

施工実績	保有する資格	保有年数	合計
／2点	／2点	／1点	／5点

地域貢献等に関する調書（2 / 2）

商号又は名称（）

注意 1 の枠内だけ記入してください。

2 のある欄は、いずれか該当する箇所に 印を付けてください。

○ いわき市における献血への協力

企業献血の有無	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
---------	-----------------------------	-----------------------------

○ いわき市民税の特別徴収

特別徴収の有無	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
---------	-----------------------------	-----------------------------

○ 雇用状況（※次の(1)から(3)のうち、2項目まで選択して記入すること。）

(1) 障がい者の雇用

雇用状況	<input type="checkbox"/> 法定義務のある企業であり、法定雇用率以上の障がい者を雇用している。
	<input type="checkbox"/> 法定義務のある企業であるが、法定雇用率以上の障がい者を雇用していない。
	<input type="checkbox"/> 法定義務のない企業であるが、障がい者を雇用している。
	<input type="checkbox"/> 法定義務のない企業であり、障がい者を雇用していない。

(2) 新卒・離職者の雇用

雇用実績	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
氏名		
雇用時の年齢	歳	
卒業(中退)又は離職年月日	年	月 日
雇用年月日	年	月 日

(3) 雇用の維持・確保

正規雇用従業員数	基準日(公告日)	人	1年前の同月日	人
----------	----------	---	---------	---

○ 災害への協力状況

(1) 災害時の出勤実績

出勤実績	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
出勤実績内容		
出勤時期	年 月 日 から	年 月 日まで
出勤地区		

(2) 災害応援協定の締結

協定締結の有無	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
協定締結の団体等名		

○ 除雪契約及び道路維持補修等の実績

実績の有無	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
工事等名		
工期等	年 月 日 から	年 月 日まで
業務内容等		

○ 従業員の健康づくりへの主体的な取り組み

福島健康経営優良事業所の認定取得	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
------------------	-----------------------------	-----------------------------

(市使用欄)

献血協力	特別徴収	雇用状況	災害協力	除雪・維持	健康経営	小計	合計
/1.0点	/1.0点	/2.0点	/1.5点	/1.0点	/1.0点	/7.5点	/14.5点

第6号様式（第6条関係）

施 工 計 画 に 関 す る 調 書 (1/2)

注意 の枠内だけ記入してください。

商号又は名称 ()
--

1 工程計画

年度 月 主要工種	年度												備考	
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		

2 施工に当たっての留意点

(市使用欄)			
低入札調査基準価格以上の応札		施工計画の適切性	合計
(応札額)			
(基準価格)	／5.0点	／5.0点	／10.0点

施 工 計 画 に 関 す る 調 書 (2/2)

注意 の枠内だけ記入してください。

商号又は名称 ()

1 工程管理計画

2 品質管理計画

3 出来形管理計画

4 安全管理計画

第7号様式 (第6条関係)

技術提案に関する調書

注意 の枠内だけ記入してください。

商号又は名称 ()

1 技術提案事項 (具体的な数値設定をする場合は、その値も記載)	
2 具体的な施工計画内容	
3 利用条件	

(市使用欄)

合計
／20.0点

